登山靴ランドラバー巻き手順書



手順1

中心線を取る

純正のランドラバーから型取りを始めます
型取り用のラバーには直接、靴にはマスキングテープを取り付け、中心線を引きます
中心線があると型取り後の新しいランドラバーが格段に巻きやすくなります
かかとも同様にトレースします



手順2

型取りのためのｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ作り1

新しいランドラバーは引き伸ばしながら貼り合わせていくため、完璧なトレースをせず、
伸びる想定分少し小さめに作成していきます
詳細は別ページにて詳しく解説します。



手順3

吊り込み側を大きく取る

トレース元のランドラバーよりも
トレース後のランドラバーは吊り込みを大きめに取ると作業がしやすいため、1センチほど大きめにトレース線を作成します

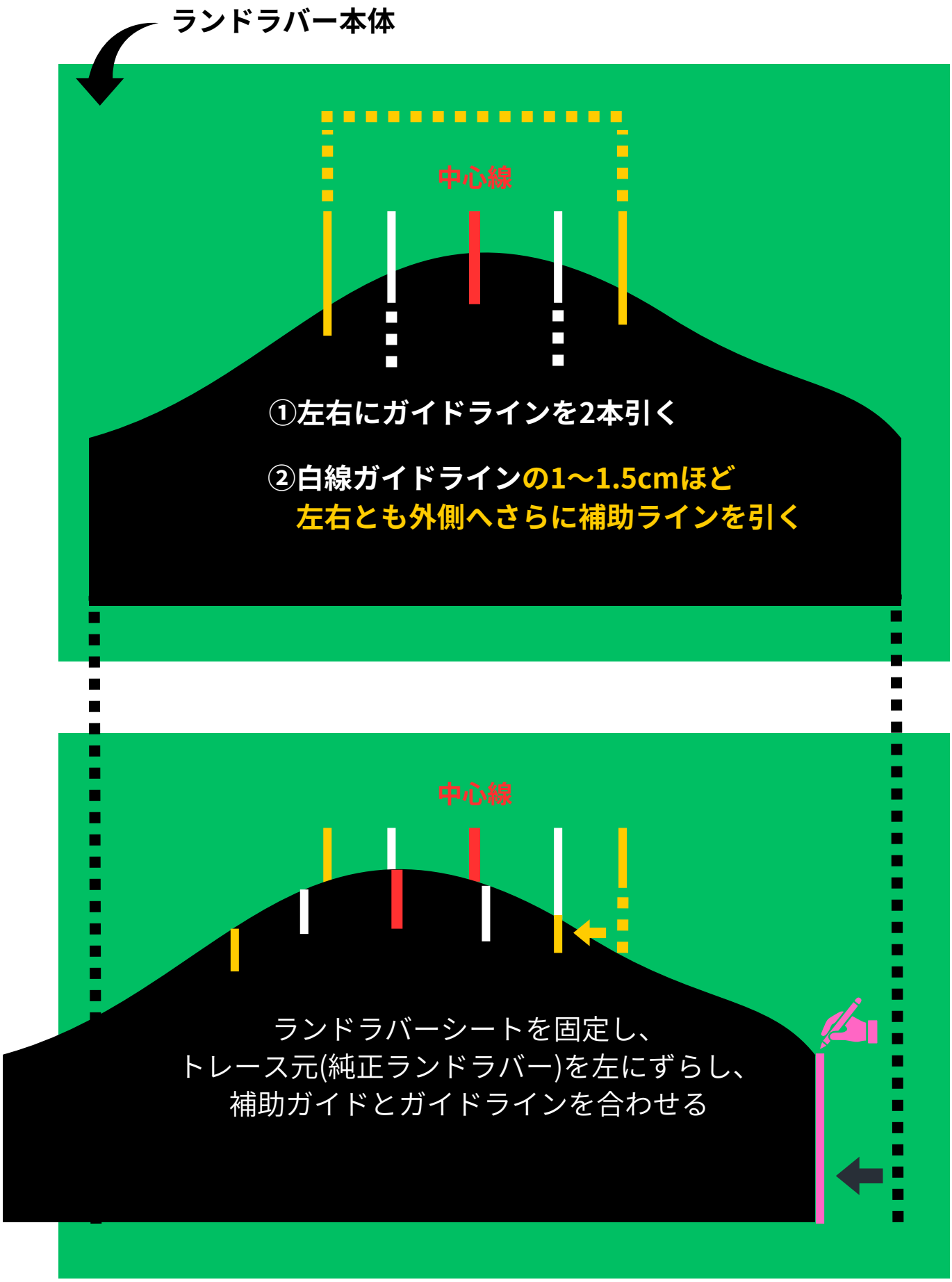


手順4

カットする

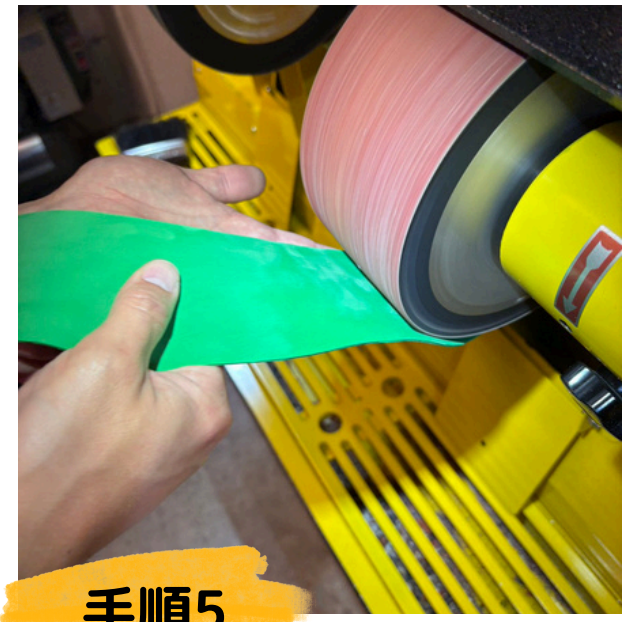
トレース線を作成した後は
切れ味のよい刃物でカットしていきます。
この際、綺麗に切り込みが入るとカットブレを補正する作業(バフ掛け等)がなくなるので、
できるだけ綺麗にカットしましょう

登山靴ランドラバーおすすめトレース法



逆側も同様に中心線から右にずらして
トレース線を引くと綺麗なトレースラインが完成します。

登山靴ランドラバー巻き手順書



手順5

バフ掛け+ボンド塗布

しっかり接着するため接着面をバフ掛けします
粗め24番手くらいのペーパーで、あまり詰めすぎないように表面をザラつかせます。
その後、必要に応じてゴム用プライマー、最後にボンドを塗布します



EXTRA2

縁取り部分は薄く漉く

こちらの内容はケースバイケースですが、
前後からランドラバーを重ね合わせる加工が必要なときや、アッパーとランドラバーのキワの部分は場合によって薄く漉くほうが見栄えが美しく仕上がります



手順6

靴側バフ+マスキング+ボンド処理

元ランドラバーを剥がした後、バフ掛けを行い、元ランドラバーの接着後を基準にマスキングテープで保護します
その後ボンドを塗ったらすぐにマスキングテープを剥がします

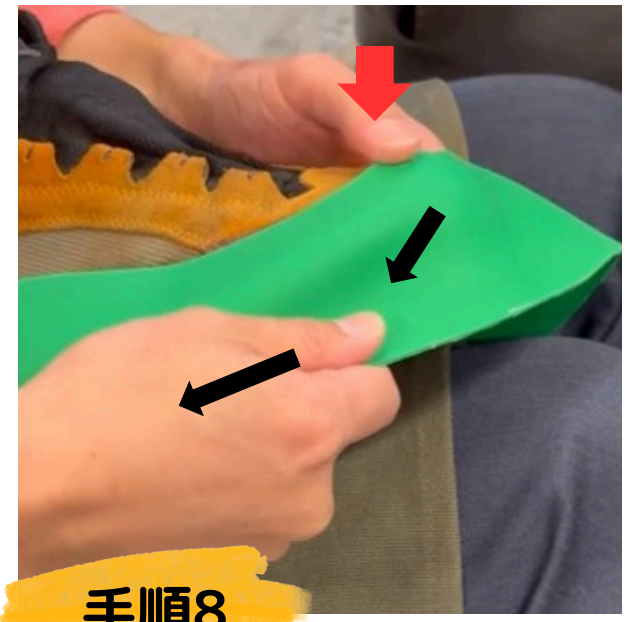


手順7

中心線に合わせて貼り合わせ

ボンドをしっかり乾燥させ、温めた後はいよいよ貼り合わせです。
まず、中心線付近の伸ばさなくて良い範囲をしっかり貼り合わせ、両サイドを巻いていきます

登山靴ランドラバー巻き手順書



手順8

ひっぱりながら貼る

図では左手の親指でキワの部分が浮かないように抑えながら(赤矢印)、右手は矢印の方向に引くイメージで貼り合わせます(黒矢印)
その際に、気泡が入らないようにしっかり密着させならが貼り合わせてください
後半引っ張りすぎないように気を付けましょう



EXTRA2

引っ張りながら貼る理由

写真のように引っ張って貼り合わせた事により、ラバーが伸びてつま先部分がしっかり吊り込むことができています
これによりフラットソールを貼るときも美しく仕上げることが可能です



手順9

つり込む

サイド部分が綺麗に貼り合わせたら、
底側へつりこみをするようなイメージで接着していきます
この段階でボンドの熱活性が失われている可能性がありますので、再度温めてから貼り合わせましょう



手順10

余分なランドラバーを折り込む

できるだけ靴底の中心に向けてヒダができるように引っ張りながら折込ヒダをつくります
中心から遠のけば遠のくほど靴のキワにヒダがよるので、仕上がりが美しくなくなります